



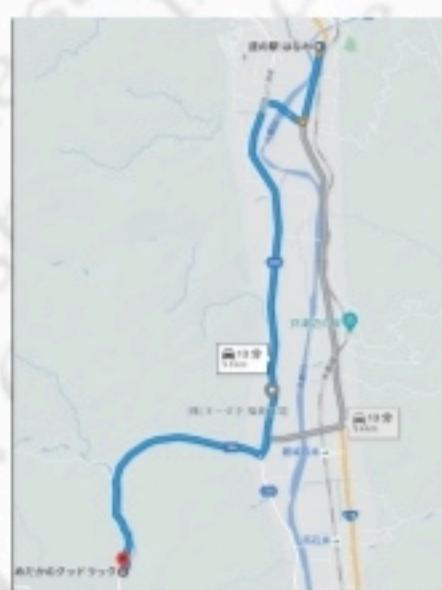
皆さんのお越しをお待ちしております。3月20日、オープンに向けてワクワクしながら準備中です。床をグリーンに塗装してラックを並べれば完成です。めだかのグッドラック販売コーナーを作成中です。外観はできましたので、カーポートのめだか販売コーナーを作成中です。皆さんに見てもらいたい、雨の日も天気を気にせず買い物ができます。めだかを元気に育てためだかたちを、きれいな販売コーナーで皆さんに見てもらいたい、雨の日も天気を気にせず買い物ができます。めだかのグッドラック販売コーナーを作成中です。

## 嬉しいお知らせ

昨年5月に農地法違反で使用できなくなつためだかハウス2棟が晴れて県の許可が下りて、予定では3月20日頃迄に農地転用も済んで使えるようになります。じつと我慢の1年でしたが嬉しくてたまりません。繁殖ハウスと稚魚育成ハウスとに分けて生産倍増の予定です。

※皆さん畑や田んぼでメダカをやるときは農業委員会に相談の上、段取り良く手続きをしないと、とても大変な思いをしますので注意しよく確認しましょう。(経験者談)

先取り情報  
カーポート販売コーナー<sup>ついに完成!</sup>  
**画期的**  
発行元  
**全天候型の売り場**  
Goodluck めだかの  
グッド・ラック  
[所在地]  
〒963-5344  
福島県東白川郡塙町真名畠矢野草 26-3  
※営業日時はホームページにあります  
<https://medaka.goodluck.fish>  
TEL 090-4550-7102



# Goodluck めだかの グッド・ラック 未来予想図

私はメダカが大好きです。65歳でメダカ屋さんになろうと開業しました。今年で3年目になります。綺麗なめだかを沢山増やしたい、いつも最新のメダカを用意する、誰が見ても環境がよくて、良いメダカが沢山いる。そんなメダカ屋さんになりたいと考えています。その思いは日増しに強くなってきて、難しいめだか飼育もお客様の喜ぶ笑顔を想像して楽しく頑張っています。(下記はオークションで購入した、めだかの写真です。)



購入したメダカは100種類を優に超え、その多くが繁殖、販売に向けて飼育中です。わたしの未来予想図、それは70歳を超え、80になっても90になっても最新めだか、改良メダカを作ってお客様にお届けしたい、ずっとお客様に囲まれていたい、お客様の役に立ちたい、このままいけば、私の未来予想図は実現するのかも、と思えるこの頃です。とはいっても現在の未来予想図の完成度は15%くらいです。種類はそろいましたが、この沢山の品種から綺麗どころを掛け合わせ沢山の子供の中から優れたメダカを選別し、さらに親以上に育て上げ、沢山のお客様にお届けできる様、腕をあげたいと思います。夢はあきらめなければ、いつか叶うもの、近づくものと考えます。メダカ以外にこれから考えている事、鶏の放し飼い、卵はお客様に生みたてを持って帰ってもらう。ヤギの飼育、めだか施設の草刈りをヤギにやってもらう、ヤギや鶏のいるめだか屋、夢は膨らむばかりです。



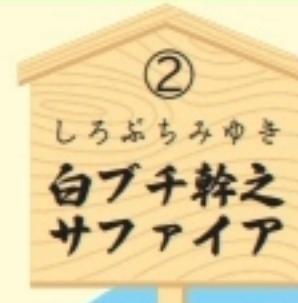
# Goodluck めだかの グット・ラック



乙姫の特徴は、琥珀色の濃い体色、ブラックリムと呼ばれる黒く縁どられた鱗、そしてヒカリ体型のカッコイイ尾ひれが特徴です。

かなり目立つ渋さとカッコよさが売りで、存在感が強いです。

繁殖率も旺盛で固定率が高いので、今年も人気のメダカになりそうです。



昨年5月、静楽庵様から仕入れた高級めだか、昨年のネット販売でも数分で売り切れてしまう人気商品を何とか購入しました。

白ブチのカッコよさにサファイア系の青ラメをふんだんに乗せた静楽庵さんの渾身の一作、めだか通なら一度は手にしたい一品です。



来店したら、是非とも黒容器で上から覗いてみてください！



全身真っ黒、この迫力バッサバサのひれ。各ヒレに金色をまとい、華やかなメダカです。伸長したヒレにも、しっかりと金色が発現しています。体型ごとにニックネームがあります。

普通種は晴信、ヒカリ体型は信玄、ダルマ体型は勝千代、ヒカリダルマ体型は風林火山。

2021/08/18 めだかの館 改良メダカWEB図鑑  
No.0327 参照

めだかのグッドラックは  
黒系めだかの充実を  
目指しています。



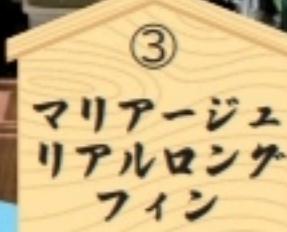
光体系の菱形尾ひれがカッコイイです。その他、黒系はお買い得がいっぱい、よく見て迷って楽しんで下さい。

- ・サタンヒレ長
- ・デビルの舞（すごく美しいヒレ長）
- 店主の好み！
- ・オロチめだか（全身腹まで真っ黒！）
- ・ブラックダイヤ（普通体系）
- ・五式ヒレ長（黒系）等が沢山います。



めだかは4月から産卵の季節です。めだかの卵が孵化したら必需品がP.S.B（光合成細菌）です。めだかは生まれて2週間がとても大事な期間です。この時に餌となる微生物がないと餓死してしまいます。この餓死してしまったのを防ぐのがP.S.B（光合成細菌）です。本来は飼育水の水質浄化、アンモニアの分解に効果があります。めだかは生まれての針子への使い方は飼育水10ℓにP.S.B 10ccを目安に入れてください。針子のウォーターフードになります。基本はグリーンウォーターとゾウリムシなどで飼育するのが基本ですが、P.S.Bでさらに餓死を少なくし生存率を上げるご理解ください。2週間を過ぎたらもう安心して粉餌、ゾウリムシミジンコを与え、しっかり育ててください。

# めだか図鑑 Vol.1



「マリアージュロングフィンは愛媛県の垂水さんが「鱗光ロングフィン（垂水ロングフィン）×モルフォ」の交配で作出されたメダカです。

特徴は背ビレと尻ビレが伸長し、白くフサフサになっていること。

グッドラックでも昨年秋に飼育を始め、今年お勧めのメダカにしようと3月より販売開始します。

ぜひ貴方の自慢のメダカにご検討下さい。

めだかの館  
改良メダカWEB図鑑の写真を掲載

春の必需品

(光合成細菌)

P.S.Bの使い方

